

空港等におけるテロ対策の強化を求める意見書

5月22日にイギリス中部マンチェスターのコンサート会場において発生した自爆テロ事件では、子どもを含む22名の尊い命が犠牲になるなど、近年、世界各地で凄惨なテロ事件が頻発しており、我が国においても東京オリンピック・パラリンピックの開催を3年後に控えるなか、テロ対策は喫緊の課題となっている。

また、2019年にはラグビーワールドカップ、2021年にはワールドマスターズゲームズ関西など、世界中から多くの人を訪れる大規模な国際スポーツ大会が相次いで開催されることから、開催都市の住民はもとより国内外からの来訪者の安全と安心を確保するためには、多数の利用者が訪れることが予想される空港等での水際対策の充実・強化が極めて重要となる。

よって、堺市議会は、国会及び政府に対し、テロに関する情報収集・分析機能の充実や国際社会との緊密な連携を図るとともに、空港等警備体制や出入国管理の強化など、空港等におけるテロ対策について、万全の措置を講ずるよう強く求める。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成29年6月26日

堺市議会

衆議院議長	—
参議院議長	—
内閣総理大臣	—
総務大臣	—
法務大臣	—各宛
外務大臣	—
国土交通大臣	—
防衛大臣	—
国家公安委員会委員長	—